

こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.345 2017.12.6 連絡先 402-1622 >



市長へ 予算要望を提出し懇談しました

11月30日（木）、市長へ予算要望（11項目）を提出し、懇談しました。以下、項目を紹介します。

1、本年10月22日和歌山県を襲った台風21号による浸水被害について、市として被災の原因究明と河川の氾濫への抜本対策を早急に進められたい。また、現在の災害支援制度は不十分だと思われることから、市営住宅への緊急入居対応や水道料金・下水道料金の減免、被害住宅修繕等の支援制度の創設および拡充に取り組まれたい。

2、住宅リフォーム助成制度については3年間の事業で終わりとしせず、耐震改修、福祉目的に加え、地元中小の建設業や関連産業

に対する仕事づくりという観点の経済対策として改めて制度設計を改善して取り組まれたい。

3、国民健康保険について、2018年度から始まる広域化において、保険料の引き上げは行わないようにされたい。また、保険料負担軽減のために市独自の軽減策を設けられたい。

4、旧同和対策として継続されている事業は、特定の地域のみに行われているものであり、かえって地域住民の自立を阻害しているのみならず、地域間に新たな差別を生む要因となっていることから、これらの事業はやめられたい。

5、子どもの医療費助成制度について、所得制限を撤廃されたい。

6、介護保険について、第7期における保険料は据え置きとされたい。国に対し、介護報酬の切り下げを行わないよう、また良質な介護を保障するためにも社会保障の財源を十分確保するよう求められたい。



裏へ続きます ※

みち子のひとりごと 12月

気がつけば12月。あれもしくちや、これもしくちやと思いつながらなかなか手につかない、ストレスとのたたかい。
何かにつけ、反省することのみ多かりき…の日々。
今年もこんな感じで終わってしまうのでしょうかねえ。



知り合いの方が、皮膚科の薬をジエネリックに変えたらかゆみがひどくなったので、薬を元に戻してもらった、そしてらかゆみが消えた、と話してくれました。
後発薬の方が安いということ、いまジエネリックへ変えるよいうにと勧められることが多いと思いますが、効能は同じと言われるも、効かない場合もあるのだと知りました。含まれている成分などが全く同じというわけではないのでしょう。もちろん、個人差はあり、変えても差し支えない人も多いと思います。でも用心をして、変えた当初は数日間の処方でも試してみるのがいいかもしれませんね。

市が意見を募集しています

以下の各案・素案について意見を募集しています。詳しくは松坂（090-1702-7310）まで

○第7期和歌山市高齢者福祉及び介護保険計画（素案）12月5日（火）～1月5日（金）

○和歌山市立地適正化計画（素案）
12月1日（金）～1月5日（金）

○つながり力で共に育ちあう わかやまプラン第3次～和歌山市共同推進計画～（案）
11月25日（土）～12月24日（日）

○和歌山市歴史的風致維持向上計画（案）
11月20日（月）～12月19日（火）

○和歌山市人権施策推進（改定案）
11月15日（水）～12月14日（木）

※表からの続き 予算要望

7、地域住民が反対している滝畑地域への安定型産業廃棄物最終処分場の建設計画については、業者が断念するようあらゆる方策を講じられたい。

8、市民の投票権を保障する手立ての一環として、期日前投票における移動投票所を実施されたい。

9、0～2才までの育休明けの保育所入所希望に対応するため、すべての公立保育所において、長時間保育と産休明けに対応できる体制をとられたい。「和歌山認定こども園整備計画」については、その是非について改めて現場や利用者の声を聞くようにされたい。

10、高齢化に伴う免許の返納、和歌山バスの路線廃止などに対応できる、地域バス、デマンドタクシーへの料金補助など、市民の交通権を確保するための充実を図られたい。

11、和泉山系に計画されているメガソーラーについては、地元自治会や関係団体から反対が広がっている中、暮らしや安全安心を守り、市民に寄り添う立場から、市長として明確に反対の意思を示されたい。

メガソーラー計画 地元同意なければ不受理

南畑市議の一般質問

南畑市議は、市北部の山林を大きく削りメガソーラー（巨大太陽光発電装置）を建設しようとしている問題で、計画地にある市管理の里道や水路の問題について質問。巽建設局長は、里道・水路について「自治会や水利組合の同意書提出により同意を得ることを指導している」とのべ、同意書が提出されない場合について「申請を受理できない」と答弁しました。

台風21号により和歌山市でも床上浸水231件、床下浸水164件など大きな被害が出た問題で、亀の川や和田川の氾濫情報により内原や三葛で避難勧告が出たのに紀伊地区では出なかった問題を重視。嶋本危機管理局長は小河川の七瀬川について「事前に避難勧告を発令するのが難しい」「過去の状況を踏まえ、消防局と協力し対応していきたい」としました。

政治をなおそうデモ2

12月10日(日)
15:00集合、大新公園
17:00解散予定
築地通り・三木町堀詰あたり



デモ終了後、アフター交流会（会費制）も用意しています。こちらは天候にかかわらず開催します！
主催：「政治をなおそうデモ」実行委員会
連絡先：seiji_wo_naosou@yahoo.co.jp



2017.12.10 (Sun: 荒天中止)
15:00 集合 (大新公園)、17:00 解散予定